

地上部病害に対するキュウリ品種の耐病性比較

宮城県農業・園芸総合研究所

1 取り上げた理由

キュウリの地上部に発生する褐斑病、うどんこ病、べと病は重要病害であり、主に薬剤による防除が実施されているが、耐性菌の顕在化などにより防除に苦慮している。近年、これらの病害に罹病しにくい品種が育成されており、耕種的防除法の一つとして品種の選択は重要になっている。ここでは、県内で作付けされている品種の各種病害に対する耐病性を比較したところ、病害に対する品種特性が明らかとなったので普及情報とする。

2 普及情報

- 1) 褐斑病については、「極光607」、「マジカル2号」、「グリーンウェイ」、「ちなつ」で発生が少なく、耐病性が高い（図1, 2）。
- 2) うどんこ病については、「千夏」、「クラージュ」、「ディソール」で発生が少なく、耐病性が高い（図1, 2）。
- 3) べと病については、褐斑病、うどんこ病ほど明確な品種間差は認められないが、「千夏」、「エクセレント節成353」、「ちなつ」、「クラージュ」、「フレスコ100」で若干発病が少なく、耐病性が高い（図1, 2）。

3 利活用の留意点

- 1) 本試験は自根栽培及び台木に「ゆうゆう一輝（黒）」を用いている。台木品種によっては、異なる発生状況になる可能性もある。
- 2) 病気に強いとされている品種でも病害発生を十分に抑えることができない場合もあるため、殺菌剤を併用する。
- 3) 各品種の供給元及び供給元による各病害に対する耐病性評価は以下のとおりである。

品 種	供給元	供給元による耐病性評価*
極光607		褐斑病に極めて強い
恵の風		褐斑病に強く、べと病、うどんこ病にも比較的強い
マジカル2号		褐斑病に極めて強く、べと病、うどんこ病にも比較的強い
グリーンウェイ	埼玉原種育成会	褐斑病に極めて強く、べと病、うどんこ病にも比較的強い
ちなつ		褐斑病に強い
エクセレント節成353		褐斑病に強い
千秀2号		褐斑病、べと病、うどんこ病に強い
光神2号		(病害に関する記載なし)
エクセレント節成2号		褐斑病に強い
千夏	中原採種場	うどんこ病、べと病に特に強く、他の病気にもかなり強い
クラージュ	ときわ研究所	褐斑病、うどんこ病に強く、べと病の発生少ない
ディソール		うどんこ病に強く、べと病、褐斑病では薬剤散布の軽減が可能
フレスコ100	久留米原種育成会	各種病害に強いが、特にべと病、褐斑病に強い

* 種子袋裏書き又はメーカーホームページより抜粋

4 背景となった主要な試験研究

1) 研究課題名及び研究期間

発生予察支援対策事業（平成23年度）

キュウリ主要病害に対する環境負荷軽減を考慮した総合的防除技術の確立（平成25年度）

2) 参考データ

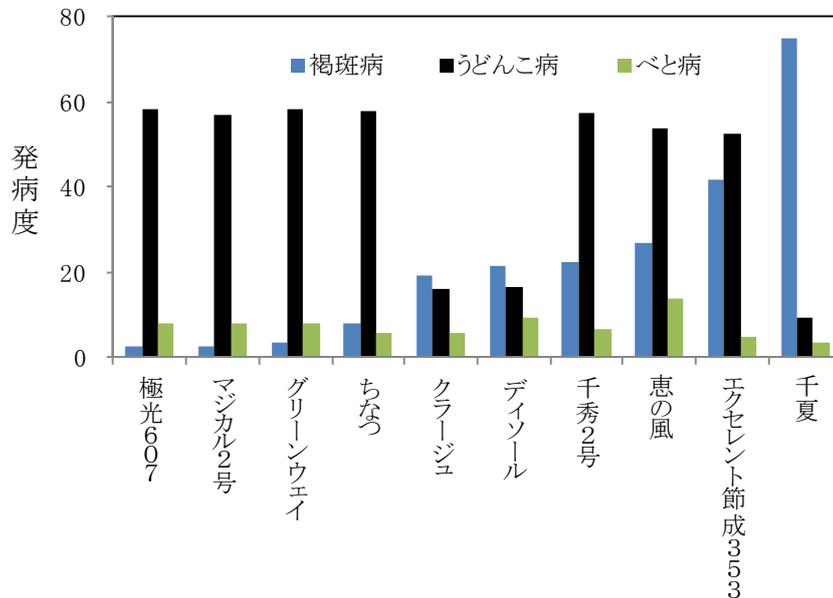


図1 各品種の病害発生状況（平成25年，パイプハウス）

播種：6月4日 接木：6月10日(台木：ゆうゆう一輝(黒)) 定植：6月21日

褐斑病，うどんこ病調査日：7月23日 べと病調査日：7月10日

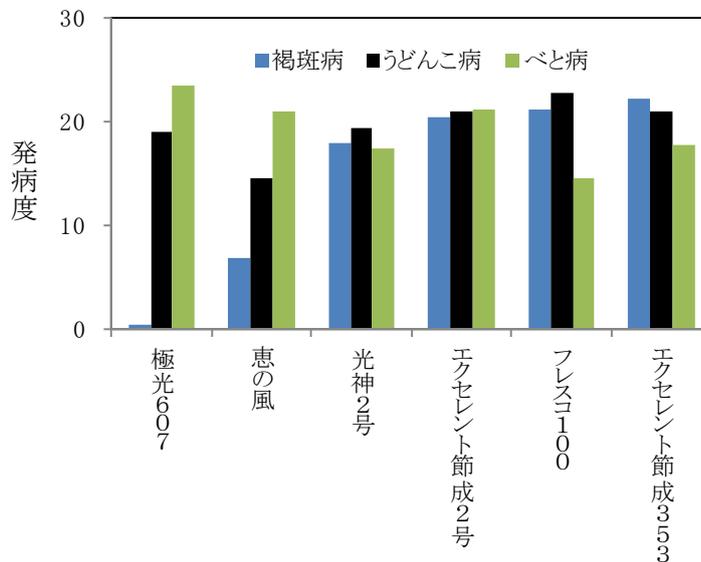


図2 各品種の病害発生状況（平成23年，パイプハウス）

播種：8月26日 定植：9月13日(自根栽培)

褐斑病調査日：11月29,30日 うどんこ病調査日：11月14日 べと病調査日：11月4日

3) 発表論文等

なし

4) 共同研究機関

なし